



かんちゃん

第
81号

発行
令和7年1月15日

東京局間連会報

発行者／東京国税局間税会連合会
会長 片岡直公
事務局／〒103-0007
東京都中央区日本橋浜町1-1-1
日本橋村松ビル5F
TEL (03) 5829-3901
FAX (03) 5829-3902
印刷／株式会社 総北海



しょうちゃん



新年のご挨拶



東京国税局間税会連合会

会長 片岡直公



令和7年の年頭に当たり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

会員の皆様には、旧年中、東京国税局間税会連合会（東京局間連）の運営につきまして、ご理解とご尽力を賜り有難うございました。

また、国税ご当局の皆様には、東京局間連に対しまして、深いご理解と多大なるご支援を賜り誠に有難うございました。厚く御礼を申し上げます。

昨年は、新年早々に発生した能登半島地震や度重なる大雨による災害など、地域の皆さまにとって大変な一年であったことと思います。被災された方々に改めてお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧・復興を心より願っております。

我が国経済は、緩やかな回復傾向にあるとされていますが、生鮮食品、エネルギーの物価高などにより、国民生活は圧迫され、回復に伴う生活実感の改善は妨げられています。

こうした中、昨年10月には、衆議院議員総選挙が行われましたが、与党の自民党と公明党が議席数を大きく減らし、過半数を維持できず、少数与党として第二次石破内閣が誕生しました。

今後、少数与党のために、議会での合意形成が容易ではなく、厳しい政権運営になるものと予想されますが、我が国が直面する内外の重要課題は山積しており、国政を停滞させることなく、党派を超えた協議により優れた方策は積極的に採り入れ、迅速かつ間断なく有効な施策を実施していただくよう期待しております。

さて、私ども間税会に関わりの深い消費税につきましては、令和元年10月から税率が10%に引き上げられ、我が国の税体系の中で最も大きな税収をもたらす基幹税となりましたが、同時に、軽減税率制度が導入されました。さらに、令和5年10月からは、いわゆるインボイス制度が導入されるなど、消費税は、新たな時代を迎えております。そうした中で、われわれ間税会の役割も、さらに重要なものとなって参りますので、積極的に会活動に取り組んでいく必要があると考えております。

東京局間連では、傘下間税会の活動に関する「当分の間」の基本方針として定めました「令和2年度以降の間税会活動の基本方針」等を踏まえながら、消費税のインボイス制度を始めとする「税に関する周知・啓発活動」に取り組んで頂いております。

また、租税教育の推進等を図る観点から、募集活動を行っております「税の標語」につきましては、令和6年

度の応募点数は前年度より若干減少しましたが、約19万点にも及び、全間連全体の約4割を占めています。

更に世界の消費税（付加価値税）の導入状況や、我が国の財政と消費税の役割を知って頂く上で、非常に効果的な「世界の消費税」図柄刷込みクリアファイル等につきましても、令和6年度の作成枚数は約362千枚と、こちらも全間連全体の約5割を占めています。

会員の皆様のご協力に感謝を申し上げますとともに、引き続き、「税の標語」の募集活動と活用、クリアファイル等の配布活動などに積極的に取り組んで頂きますようお願い申し上げます。

また、e-Taxの利用促進やキャッシュレス納付の推進、更にはマイナンバー制度の適正利用・マイナンバーカードの取得と利活用の呼掛けにもご尽力をお願い致します。

東京局間連の会員数については、近年、新型コロナの影響等もあり、大幅な減少が続いた後、東京局間連創立50周年を迎えた一昨年は、3年振りに増員を図ることができるとともに、全局間連の中で会員数1位に返り咲くことができました。

しかしながら、昨年4月1日現在の会員数は、全国1位は堅持したものの、再び減少に転じ、厳しい状況となっております。

間税会の仲間を増やすための取組は、間税会の基盤を維持強化する上で必要不可欠な活動であり、退会防止策も含め、不断の努力を展開して頂きますよう、宜しくお願い申し上げます。

特に、東京局間連は、全間連の中核として、組織面・活動面において各局間連のリード役を果たすことが強く求められています。

したがって、会員の皆様には、引き続き、その思いを同じにして一体的に取り組むことで、全国1位の立ち位置を堅持することはもとより、その立ち位置に相応しい活動を展開して頂くよう、宜しくお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員の皆様のご健勝と事業のご繁栄、都間連・各県間連及び傘下間税会並びに業種団体の益々のご発展を祈念しております。

また、国税ご当局の皆様のご健勝、ご活躍をお祈り致しますとともに、東京局間連及び傘下団体の運営につきまして、一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

消費税 活かすみんなの 間税会



<https://www.kanzeikai.jp/tokyo/>